令和２年８月オレンジ勉強会

迷惑防止条例違反で刑事処分を受けた従業員の懲戒処分

令和２年８月２１日

弁護士　尾形　駿

第１　懲戒処分

１　定義：労働者の企業秩序違反行為に対する制裁罰として行われる処分

２　内容：懲戒解雇（諭旨解雇・諭旨退職），降格，出勤停止，減給，戒告

３　有効要件：①根拠規定の存在（就業規則），②懲戒事由該当性，③懲戒処分の相当性

第２　就業規則（モデル）

厚労省モデル就業規則（第１２章　第６６条（懲戒の事由））

https://www.mhlw.go.jp/content/000496428.pdf

第３　懲戒処分の指針（人事院）

痴漢行為：公共の場所又は乗物において痴漢行為をした職員は，停職又は減給とする。

https://www.jinji.go.jp/kisoku/tsuuchi/12_choukai/1202000_H12shokushoku68.html

第４　裁判例

１　平成 27 年 12 月 25 日東京地判（事件番号　平２６（ワ）２７０２７号）

２　平成 15 年 12 月 11 日東京高判（事件番号　平１４（ネ）６２２４号）

以上